

第2回

物語文

◆ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

標準演習

問一 ———— ㊦ 「車を運転しながらパパが言った」、㊩ 「おばあちゃんは今日も、ぼくとパパをまちがえた」という文の中から、それぞれ主語と述語を書きぬいて答えなさい。

㊦ 主語	述語
㊩ 主語	述語

問二 文章中の—— A 「覚悟」、B 「苦笑」のここでの意味として正しいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- A 「覚悟」
- ア 不利な状況じょうききょうから一転してずうずうしくなること。
 - イ 今まで見過みごしていた大切なことに気づくこと。
 - ウ もはやどうすることもできないとあきらめること。
 - エ 予測される悪い事態を受け止める心構えをすること。
- B 「苦笑」
- ア 困った状況をまぎらわすためしかたなく笑うこと。
 - イ 笑ってはいけない状況で思わず笑いをもらすこと。
 - ウ 相手をばかにして、かすかな笑いを浮かべること。
 - エ 声が出ないようがまんしながらこっさり笑うこと。

問三 ———— 線①「元気づけたい」という「パパ」の気持ちは、話すときのどのようなように表れていますか。次の□にあて

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

はまる言葉を、文章中から六字で書きぬいて答えなさい。
 [] を出したようす。

問四

線②「こうなってしまう」とありますが、どうなっ
 まうということですか。次の[A]にあてはまる言葉を、あ
 から選んで記号で答え、[B]には、体の部分を表す漢字を使
 た二字の熟語を考えて答えなさい。

- 「ぼく」が [A] なり、 [B] になってしまおうということ。
 ア 怒りで興奮状態に イ 心細さで悲しく
 ウ 不満でゆううつに エ 不安でうたぐり深く

A [] B []

問五

線③「さんざん迷ったすえに」とありますが、これは「ぼ
 く」がどうしたことを表していますか。次の [] にあてはま
 る言葉を、文章中の言葉を使って、十五字以内で答えなさい。
 「ぼく」が、 [] と、一所懸命に考えたということ。

問六

線④「そんなおばあちゃん」が指す内容を次の中から選
 び、記号で答えなさい。

- ア お礼を言ったのを忘れて何度も言うおばあちゃん。
 イ だれがだれなのかわからなくなったおばあちゃん。
 ウ おみやげをもらってもすぐに忘れるおばあちゃん。
 エ 家族とはなれて暮らすさびしそうなおばあちゃん。

[]

問七

線⑤「動物園のシマウマ」について、「ふしあわせな点」
 と「しあわせな点」を次のように表にまとめました。 [A]
 [D] にあてはまる言葉を、文章中からAは六字、Bは八字、
 Cは二字、Dは七字で書きぬいて答えなさい。

ふしあわせな点	<ul style="list-style-type: none"> 狭い柵の中に [A] ている。 [B] を奪われている。
しあわせな点	<ul style="list-style-type: none"> 弱くても [C] して生きられる。 [D] に大切にされている。

C [] D [] A []

B []

問八

動物園で「パパ」の話を知り、
 「ふしあわせ」について、どのような考えを持つようになり
 ましたか。次の [] にあてはまる言葉を、文章中の言葉を使っ
 て、二十五字以内で答えなさい。

しあわせとふしあわせは、 [] 。

発展演習

□問一

~~~~線①「おばあちゃんって、いま、しあわせなのかなあ」とありますが、「ぼく」にこの質問をされたときの「パパ」のようすとして最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 自分の母親をグループホームに入れていることに負い目を感じていたため、「おばあちゃんって、しあわせなのかなあ」という言葉が自分への批判に聞こえてたじろいでしまったが、今さら家には引き取れないので「おばあちゃんは今のままでしあわせだ」と断言できる根拠を頭の中で探し始めた。

イ 「しあわせかどうか」はその人自身が感じることであり、周囲が判断してよい性質の命題ではないと考えているが、そのような哲学的な話を小学生の我が子にして聞かせるのは照れくさいし、わかるように説明するのも骨も折れそうなので、聞こえないふりをしてごまかそうとした。

ウ 「ぼく」がおばあちゃんに「ケイちゃん」と呼ばれたことで傷ついておばあちゃんへの皮肉をこめて「しあわせなのかなあ」と言ったのを感じ取り、どう対応すればいいのかすぐには考えがまとまらず、とっさにあいまいな応答をしたが、きちんと答えてやりたいので、伝え方をじっくり考えた。

エ 質問とともに話された「みんなのことをどんどん忘れ」ていくので「おばあちゃん」は「長生きしても全然しあわせじゃない」という「ぼく」の考えにまったく同感だったが、自分の母親を「ふしあわせ」だと言うのは親不孝であるし、息子としても悔しいので口には出せず、困り果てた。

オ 「おばあちゃんもしあわせじゃない」とはおばあちゃんに対して失礼な発言なので彼女の息子として腹が立ったが、「ぼく」が叱られるのは覚悟の上で言っているのも感じ取っていたため、怒りをあらわにして反論するのも大人げないと思い、ひとまずはとぼけたふりをして落ち着こうとした。

~~~~線②「おばあちゃんもそうだよ」とありますが、どういうことですか。百字以内で答えなさい。

□問二

~~~~線③「サンキュー」とありますが、「パパ」がここで翔太にこう言ったのはなぜですか。最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

□問三

~~~~線③「サンキュー」とありますが、「パパ」がここで翔太にこう言ったのはなぜですか。最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 今回のおばあちゃんとの面会に、本当の息子である「パパ」は何も持って行かなかったのに、「ぼく」が修学旅行のおみやげとしてキーホルダーを渡^{わた}し、それをおばあちゃんが「パパ」からもらったと考えて大喜びしてくれたので、「パパ」の代役を果たしてもらった形になり、素直に感謝したから。

イ グループホームにいるおばあちゃんに対してだけではなく、家族のだれに対しても、その人のしあわせのために一所懸命^{けんめい}になって行動してくれる「ぼく」に家族の代表としてお礼を伝えて、「おばあちゃん」に「翔太」と認識してもらえずにすねている「ぼく」のきげんを直してもらおうとしたから。

ウ 「ぼく」が「パパ」に質問したことで「しあわせ」について改めて考えることができ、自分なりに満足できる答えをまとめられたため、「ぼく」に感謝の気持ちがいってきたが、「ぼく」がまだ不きげんそうなので「ありがとう」より軽い言葉の「サンキュー」を選んで場をなごませたかったから。

エ おばあちゃんのために一所懸命におみやげを選んでくれた「ぼく」もまた、介護士さんたちと同様におばあちゃんをしあわせにする存在なのだとわかってもらい、おみやげをあげた行動にも、「ぼく」という存在自体にも、おばあちゃんの息子として「パパ」は感謝していると伝えたかったから。

オ 「サンキュー」も「ありがとう」も同じ感謝の言葉であるとのほめかし、おばあちゃんがキーホルダーをもらって大喜びし、自分のことで一所懸命になってくれた子どもにお礼を言ったのだから、その子をどんな名前と呼ぼうが、感謝の気持ちは同じであるとわかってほしかったから。

◎問四

~~~~線④「ごめんなさい」とありますが、このときの「ぼく」と同じような言動をしてしまったことに対して反省した、あなた自身の体験を、百字以内で答えなさい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |